



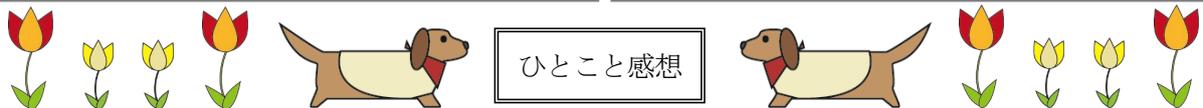
《 教育と学費を考える集い 》

「2016年度 教育と学費を考える集い」が2月18日（土）11：30より大会議室にて開催されました。この集いは毎年、恒例として行われていますが、保護者と学校が子ども達の教育や学費のことについて共に考え、よりよい学校づくりのために話し合う貴重な機会となっています。今年度は校長先生をはじめ先生方、事務長を含め35名の参加がありました。



まず、学校より事前に配布された「立命館中学校・高等学校 2016年度の教育の現状と課題」に基づいて中学ならびに高校の様子、学校としての方向性、財政と学費について学校側より説明をいただきました。また、事前に行ったアンケート結果の報告と皆様からの意見が比較的多かった「授業・学力について」「進学について」「保護者との連携について」「課外活動・施設について」などの質問について先生方から回答をいただき、参加の保護者からの個別の質問にも答えていただき、有意義な意見交換ができました。

保護者のみなさまからは、例年より多い417通のご回答をいただきました。また、アンケートに記述いただいた貴重な意見は、そのまま校長先生に届けています。



- 今回初めて参加させていただきました。膝をつき合わすとはこの事、大変有意義な時間を持てたと感じております。今回保護者や教職員の皆様のお話を伺いながら、日ごろ子どもたち第一で教えてくださってる様子が見てとれましたが、同時に新たな思いも出て参りました。年に一度ではなく、もっと頻繁に開催してほしいです。
- 授業プログラムは問題ないと思います。大変良いプログラムも多く、システムを大きく変える必要はないと思います。
- いろんな事を考える機会になり2017年度もよりよい教育をめざし、生徒・学校・保護者とが協力して行ってほしいと思います。
- より一層の授業力の向上・キャリア教育強化を期待しています。
- 学費に合った授業の内容を求めます。先生は他の学校の授業を見学して勉強してほしいです。基礎学力が定着するような授業内容にしなければ、グローバルの話とはまた関係ないことかと思えます。

このような会をもてるということは、立命館ならではのとても良い慣習だと思います。今後も引き続き行いたいと思いますので、ご参加・ご協力をお願いします。アンケート結果などの報告を今年度のPTA報告集「よりよき明日をめざして」に掲載いたしますのでご覧ください。アンケートへのご協力ありがとうございました。